

セーフティノーツ

ハンググライダー Atos 式 VQ DHV 01-0422-07 に関して

Atos 式 VQ ハンググライダーで、間違った組み立て（外側のリーディングエッジ・パイプの取り違え）により死亡事故が発生した。事故調査から、外側のリーディングエッジ・パイプの取り違えは、ほとんど起りえないものであるが、見過ごされたことが判明した。しかし、事故調査は、間違った組み立てのリスクをさらに減らせる可能性があることを示した。

DHVとの合意の下に、製造者 A.I.R.GmbH は、以下のセーフティノーツを発行する：

右のパイプは緑、左のパイプは赤とし、スパーにも同じ色分けをして色を合わせることで正しく組み立てられるようにした。

さらに、リーディングエッジ・パイプには、「left」、「right」と表示される。

既に使用されているグライダーへの改造は、次回定期点検の際に実施する。パイロットはまた、これらのステッカーをオーダーし、自分で取り付けることもできる。

Rutesheim, 2008 年 11 月 10 日

Felix Ruhle

Geschaftsführer

A-I-R GmbH, Schillerstrasse 95, D-71277 Rutesheim

Tel.: +49(0)7152 351 251, Fax.: +49(0)7152 351 252

Email: info@a-i-r.de

Internet: www.A-I-R.de